

平成 29 年度第 1 回草津市自殺対策推進会議について

日 時	平成 29 年 8 月 10 日 (木) 14:30~16:00
会 場	草津市役所 5 階 502 会議室
参 加 者	まちづくり協議会連合会、草津市社会福祉協議会、草津市民生委員児童委員協議会、草津商工会議所、ハローワーク草津、滋賀県自死遺族の会、滋賀いのちの電話、草津栗東医師会、草津総合病院、市民公募、草津保健所、事務局
欠席者	滋賀県司法書士会

【内容】

- ・平成 28 年度自殺対策行動計画における取組状況及び 29 年度事業計画について

【報告内容・意見】

- 草津市自殺対策行動計画の基本施策ごとに、市の取り組みをまとめて報告し、基本方針ごとの目標指標について評価。

≪目標指標と評価≫

- ▽ 「草津市自殺対策推進会議」や「草津市自殺対策関係課会議」を年 1 回以上開催し、情報共有と自殺対策の推進を行う。

→会議を開催できている。更なる計画推進のために、継続して開催していく。

- ▽ 広報での特集記事の掲載等、あらゆる機会を通じてこころの健康づくりに関する啓発を行う。

→実施できている。更なる啓発機会拡大を図る。

- ▽ 地域住民を対象に身近なゲートキーパーを養成するための研修会を年間 1 回以上開催し、毎年 50 人以上の受講者を目指す。

→実施できている。より多くの市民が身近な人と支え合えるように、研修を継続する

- ▽ 各種相談窓口担当者に対し専門的な見地から相談対応できるゲートキーパーを養成するための研修会を年間 1 回以上開催し、毎年 50 人以上の受講者を目指す。

→実施できている。相談窓口で質の高い援助を行うため、研修を継続する。

- ▽ 相談窓口の認知度が上がり、自殺対策の推進が図れるよう、窓口の周知を行う。これにより各種相談件数の増加を目指す。

→窓口ごとに相談件数の増減はあるが、相談窓口の数は増えており、相談しやすい体制づくりがすすんでいる。今後も関係機関と連携しながら相談支援を充実させていく。

- 委員の日頃の活動などの中で感じていること、意見交換

- ・ 雇用の不安定、ひとり親家庭、貧困、いじめなど、いろいろな問題が関係している。小さくてもきめ細やかなネットワークを作っていくべき。
- ・ SOS を発する相手は、多いほど良い。多くの人が、悩む人を早く見つけて、傾聴する力をつけていけると良い。

